

研修科目(時間)及び項目

介護職員初任者研修課程

科目番号・科目名(全10科目 130時間)	項目番号・項目名(全38項目)
(1) 職務の理解 (6時間)	多様なサービスと理解
	介護職の仕事内容や働く現場の理解
(2) 介護における尊厳の保持・自立支援 (9時間)	人権と尊厳を支える介護
	自立に向けた介護
(3) 介護の基本 (6時間)	介護職の役割、専門性と多職種との連携
	介護職の職業倫理
	介護における安全の確保とリスクマネジメント
	介護職の安全
(4) 介護・福祉サービスの理解と医療の連携 (9時間)	介護保険制度
	医療との連携とリハビリテーション
	障がい者総合支援制度およびその他制度
(5) 介護におけるコミュニケーション技術 (6時間)	介護におけるコミュニケーション
	介護におけるチームのコミュニケーション
(6) 老化の理解 (6時間)	老化に伴うこころとからだの変化と日常
	高齢者と健康
(7) 認知症の理解 (6時間)	認知症を取り巻く状況
	医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理
	認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活
	家族への支援
(8) 障がいの理解 (3時間)	障がいの基礎的理解
	障がいの医学的側面、生活障がい、心理・行動の特徴、かかり支援等の基礎的知識
	家族の心理、かかり支援の理解
(9) こころとからだのしくみと生活支援技術 (75時間)	ア 基本知識の学習(10～13時間)
	介護の基本的な考え方
	介護に関するこころのしくみの基礎的理解
	介護に関するからだのしくみの基礎的理解
	イ 生活支援技術の講義・演習(50～55時間)
	生活と家事
	快適な居住環境整備と介護
	整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護
	移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護
	食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護
	入浴、清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護
	排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護
	睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護
	死にゆく人に関連したこころとからだのしくみと終末期介護
	ウ 生活支援技術演習(10～12時間)
	介護過程の基礎的理解
総合生活支援技術演習	
(10) 振り返り (4時間)	振り返り
	就業への備えと研修修了後における事例

介護に必要な基礎知識の確認及び生活支援技術の習得状況の確認を行うこと。

「移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護」では、高齢者に関する内容に特化せず、視覚障がい者や肢体不自由者等の障がい特性を踏まえた内容も併せて教授すること。また、技術演習においても同様に取り扱うよう留意すること。